

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail:minao.t@jcom.home.ne.jp

新年明けましておめでとうございます。皆さんには、例年とは異なった状況での初春をお迎えのことと存じます。また、後援会をはじめとする地域の方々には、日頃より市政活動に温かいご理解とご協力をいただいておりまことに深くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウィルス感染症の拡大は鎮まることなく、高齢者の重症化や医療体制のひっ迫など深刻な状況が連日報道されています。医療関係者の方々、様々な分野で連日激務に努めていらっしゃる皆様に心より感謝申し上げます。

海外経済全体の減速の影響を受けやすい製造業のほか、サービス業にも景気下押しの影響が広がり、国民生活に重要な雇用情勢も弱くなるなど極めて厳しい状況にあることは言うまでもありません。一人ひとりが感染拡大防止に向けて、「新しい生活様式」を実践しながら適切な行動を心がけ、感染拡大防止と社会経済活動の両立を図る必要があるでしょう。国の3度目となる経済対策は、再び事業規模73兆円という巨大対策に膨れ上がり、支援策の延長や上積みを求める声も強くなっています。

本市においても、徹底した事業費の削減に取り組んでいるところですが、感染症拡大の影響により、歳入の根幹となる市税の大幅な減収が予想されています。一方で扶助費等の社会保障費は増加しているほか、防災対策等についても引き続き実施していくなければなりません。健全な財政運営を行うためには事業の見直しや規模の抑制が必要となるでしょう。

市民生活の安心・安全はもちろんのこと、子育て支援対策や医療体制の充実等、これからも住民の皆さまの声を直接聴き、実態を理解することが地方議会の役割であるという考え方の基、初心を忘れず全力で活動に取り組みますので、引き続きご指導・ご支援をよろしくお願ひいたします。

【12月市議会定例会報告】

令和2年第5回市議会定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の会期で開かれました。本定例会では、請負契約の変更について（中央第二土地区画整理事業 雨水排水路整備工事）、公の施設（高崎市斎場）の指定管理者の指定について、令和2年度高崎市一般会計及び特別会計補正予算議案などの審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。なお、一般会計補正予算は、人件費の減額、高浜クリーンセンター建て替え工事の遅れによる関連事業費57億3,300万の減額、ひとり親世帯への臨時給付金の追加などによるもので、歳入歳出予算の総額は2,094億5,192万円となります。



市政に対する一般質問

高橋みなおが令和2年第4回定例会において行つた一般質問の概要を報告します。

新しい生活様式における公共施設の在り方と今後について

質問 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、地域活動の多くが自粛せざるを得ない状況下、地域でつながりを保ち続けるためにも活動の場として住民に身近な公共施設の重要性は高く、利用方法には工夫が必要であると認識している。公民館や、長寿センター、それぞれの利用状況の推移について伺う。

答弁 公民館では、4月から5月にかけては前年度比約10%の利用だったが、8月には60%まで回復している。長寿センターも一時は16%まで減少したが、8月は前年度比約63%となっている。

質問 各施設を利用する高齢者や子どもの保護者から感染症を心配する声がある中でどのようなアドバイスを提供しているのか。

答弁 入館時の手指消毒やマスク着用など協力事項について、公民館・長寿センターにより、チラシなどで周知を行つてている。

質問 感染症が終息するまでには相当な時間が必要と考えるが、その間どのように運営や対応を考えているのか。

答弁 来館に不安を感じる方への対応として人気講座の動画を公開している。今後も感染症対策に配慮しながら、地域を応援するためにも施設開館に最大限努めていきたい。

質問 地区公民館にWi-Fi環境を整備して講座を配信できるよう構築することはできないか。

答弁 課題研究として取り組んでおり、新しい生活様式の中での学習機会を提供できるよう検討を進めたい。

質問 本市の大規模プロジェクトとして、全国からも期待を得てオープンした芸術劇場とアリーナにおいてもイベントの延期や中止が相次いでいるが、利用状況はどうの程度減少し、収益の状況は。

答弁 8月までに芸術劇場が81件、アリーナが48件中止または延期になつた。来場が見込まれていた人数は2施設で約19万1千人、収益では合計7千万円減収となつてている。

質問 施設運営に対して指定管理料等が支えられているが、閉館中の職員はどのような業務をしてきたのか。

答弁 来館者への窓口対応やチケットの

払い戻し、消毒などの業務を行つてきた。また、再開に向けて利用者へのガイドラインの作成や、それに基づいたシステムを構築し、3密を避けるための公演シミュレーションなどを実施した。

質問 施設有効利用の観点から市内の児童・生徒の思い出作りとして、吹奏楽や合唱などの発表の場として芸術劇場を提供することはできないのか見解を。

答弁 芸術性の高い演目を誘致するための施設を目指している。日程は限られてくるが、スケジュールが合えば市内の児童・生徒の思い出作りの場として利用していただくことも可能と思われる。市民の皆様にも親しんできただける劇場となるよう取り組んでいきたい。

後記

本来なら2020オリンピック・パラリンピックの総集編でございだと想像できる報道番組もコロナ禍の中ですべての人の生活や活動を一変させ世の中となつてしましました。そのような状況の中で行われた野球の日本シリーズで大活躍した、ソフトバンクのS選手は農大二校野球部出身。高校時代から常に笑顔と努力を忘れないことができ、高校野球に関わってきた一人として最高の喜びであり、元気と勇気をもらいました。一人ひとりの意識と協力で感染症に勝ち、喜びと幸せに満ちた一年となりますよう、もう少しの間頑張つてみようではありませんか！